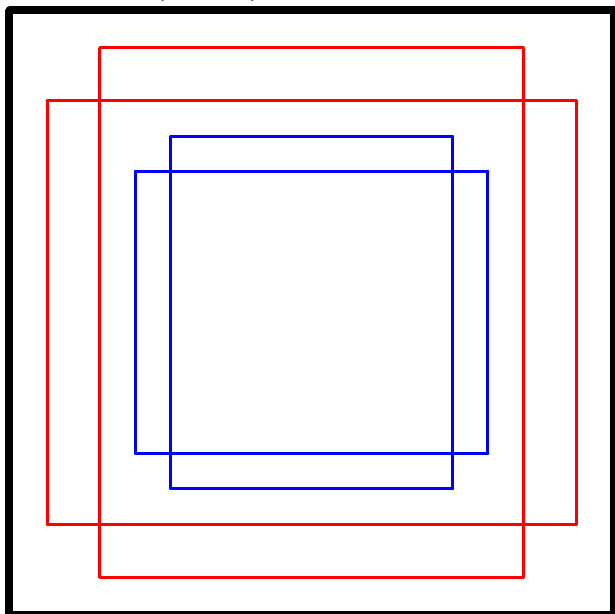


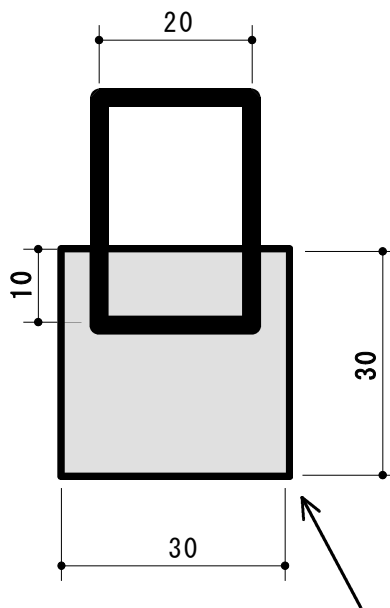
1 等倍のファインダー用の図面

焦点距離50mm基準で、中判6x7版50mmカメラと75mmカメラのものを共用する
 焦点距離 50mm時の投影線(赤)の大きさ 6x7版横 70x56mm、6x7判縦 56x70mm
 焦点距離 75mm時の投影線(青)の大きさは、
 6x7版横 $(50/75 * 70) \times (50/75 * 56) \text{ mm} = 6x7判横 46.6x37.3\text{mm}$
 6x7版縦 $(50/75 * 56) \times (50/75 * 70) \text{ mm} = 6x7判縦 37.3x46.6\text{mm}$
 となる

投影板(透明) 縦横 80x80mm

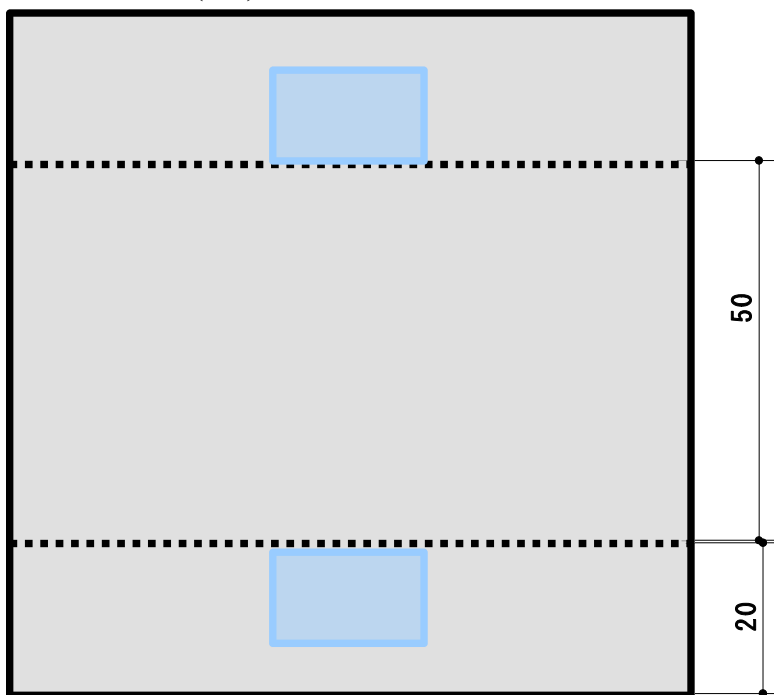


覗き窓(透明+黒) 縦横

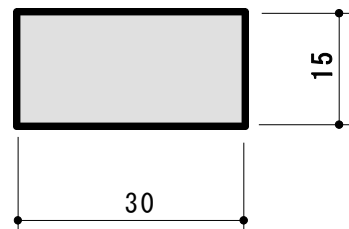


※バネ蝶番ではこのまま折り畳みできないので、2倍ファインダーのように伸縮タイプにしたほうが良い

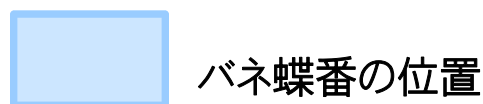
土台(黒) 縦横 90x90mm



嵩上げ用土台(黒) x6



焦点距離50mmを基準なので50mm



2 2倍のファインダー用の図面

焦点距離100mm基準で、中判6x7版50mmカメラと75mmカメラのものを共用する

焦点距離 50mm時の投影線(赤)の大きさは、

$$6x7版横 (70 * 2) \times (56 * 2) \text{ mm} = 6x7判横 140 \times 112 \text{ mm}$$

$$6x7判縦 (56 * 2) \times (70 * 2) \text{ mm} = 6x7判縦 112 \times 140 \text{ mm}$$

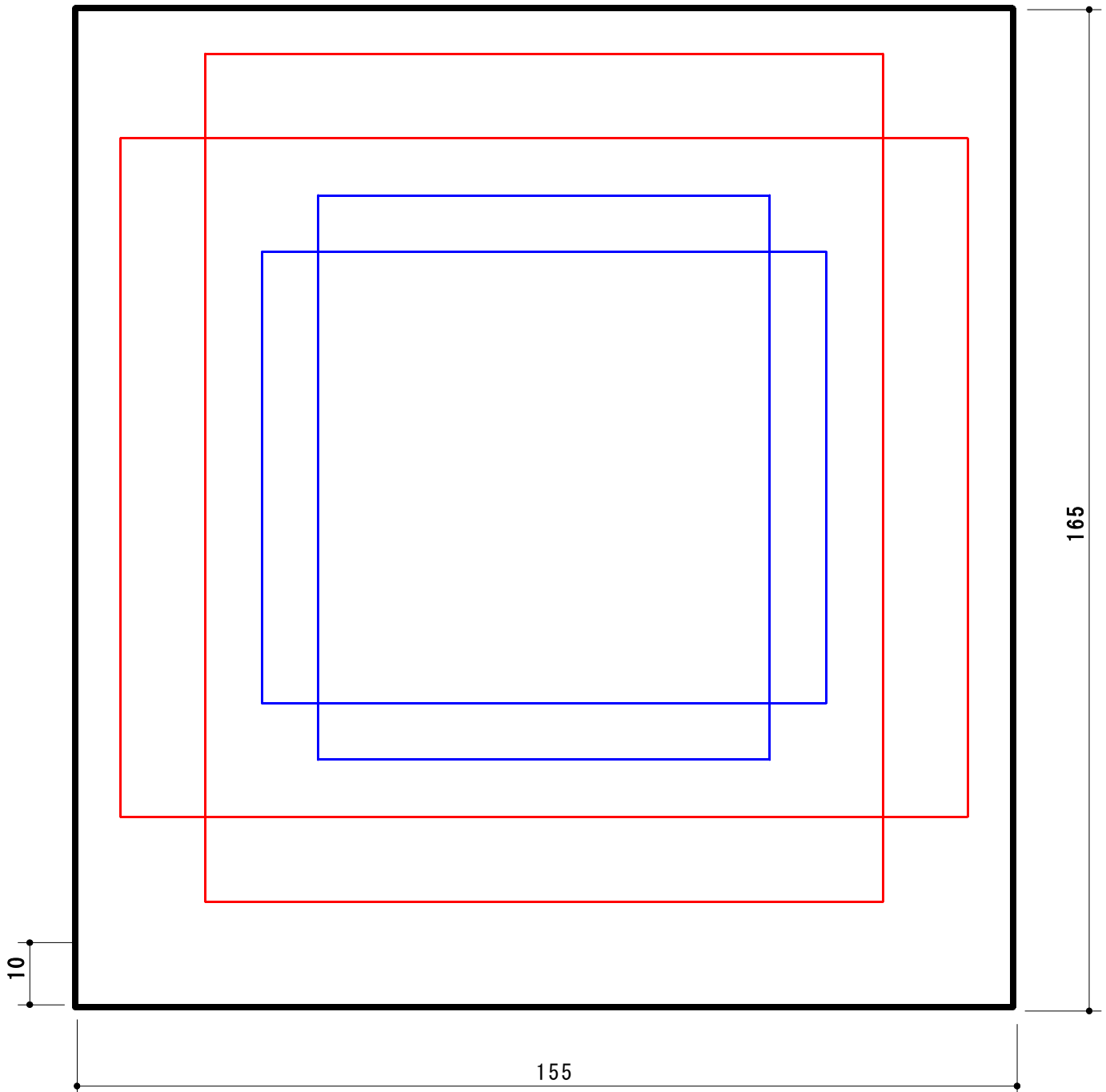
焦点距離 75mm時の投影線(青)の大きさは、

$$6x7版横 (50/75 * 140) \times (50/75 * 112) \text{ mm} = 6x7判横 93.3 \times 74.6 \text{ mm}$$

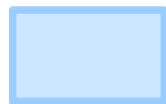
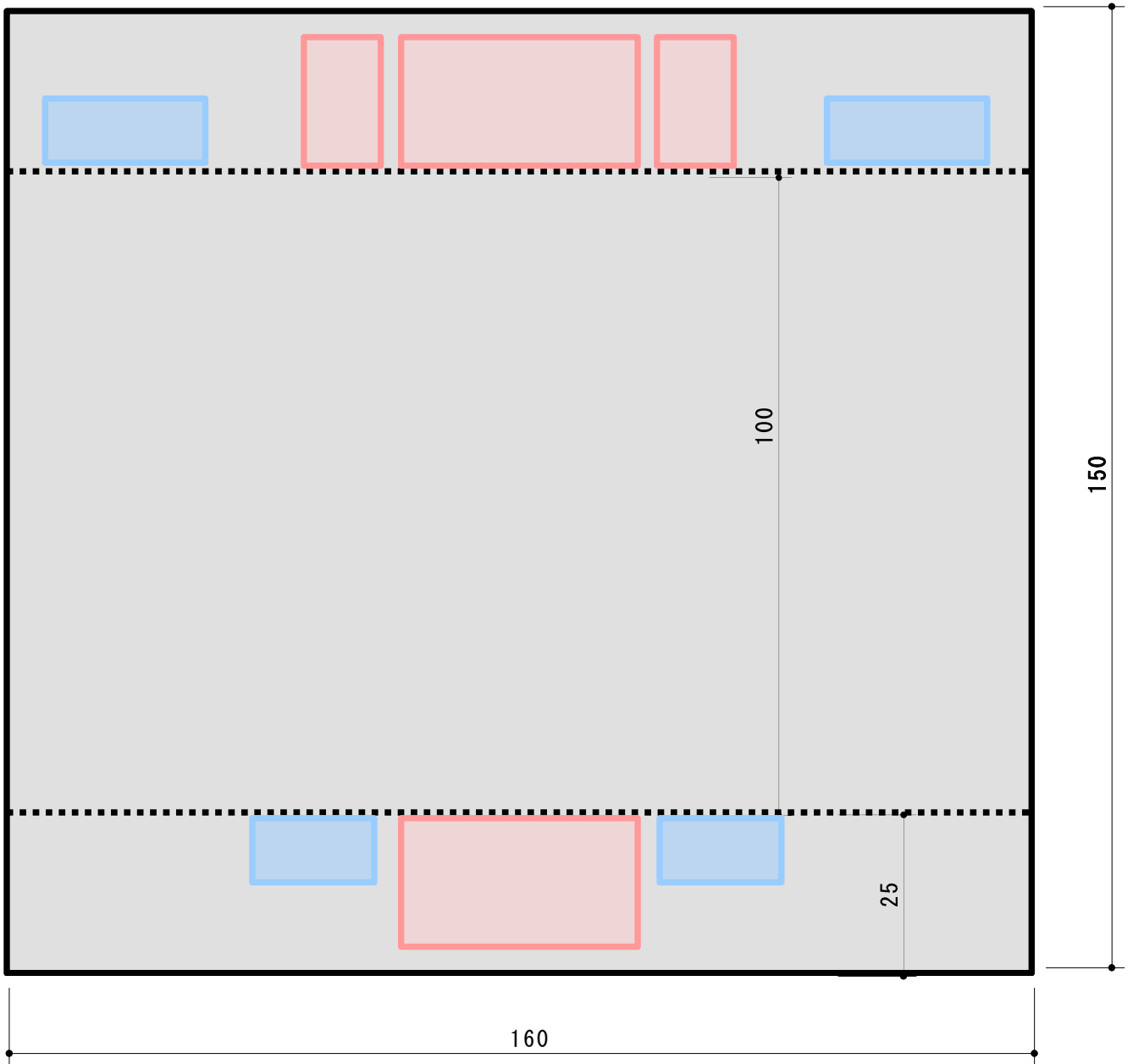
$$6x7版縦 (50/75 * 112) \times (50/75 * 140) \text{ mm} = 6x7判縦 74.6 \times 93.3 \text{ mm}$$

となる

投影板(透明) 縦横 155x165mm



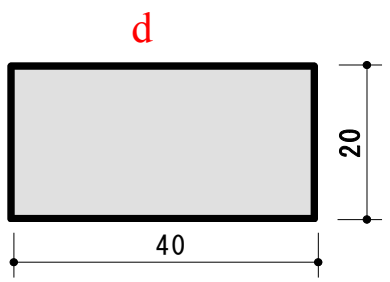
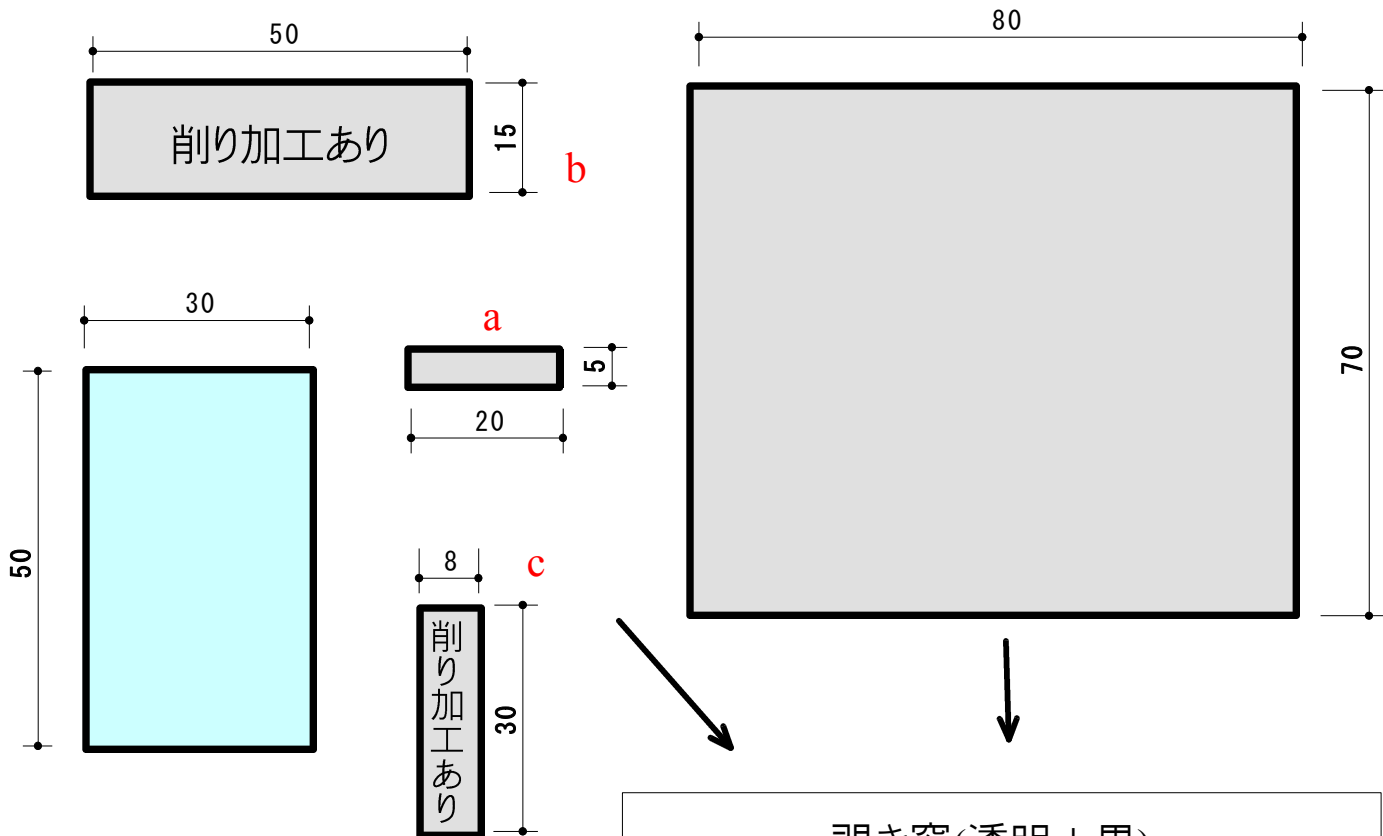
土台(黒) 縦横 160x150mm



蝶番の位置



マグネットキャッチの位置



その他部品もいくつか必要 →

